

業界紙[物流ウィークリー]掲載のお知らせ

南日本運輸倉庫株式会社の記事がUPされました。

南日本運輸倉庫 女子ボウラーと二足の草鞋 アスリート社員採用

南日本運輸倉庫 本部、人事総務部に (大園圭一郎社長、配属され、南日本運輸倉庫の社員と女子ボウラーの二足の草鞋で日々頑張っている。アスリート社員を積極的に採用している。)

『頑張ってきてね』とお声がけくださるのが励みです。ユニフォームの胸には社名もつけているので、会社を背負っているんだと頑張っている」とも。ボウリングでの目標は「来年の栃木国体に埼玉県代表として出場すること。今年の国体予選は後一步で埼玉県代表入りを逃してしまっただけ」と悔しさを滲ませる。

大園社長は「モチベーションアップの後押しと、それを維持するインセンティブを提供し、社内をやる気にしてもらえたら。モデルケースとしてキャリア確立のマネジメントサイクルとし、新卒の社員たちが相談しやすい年の近い先輩、目の顔も持つ坪井さんという立場を任せるところで、若い人材の確保・定着につなげていきたい」と語る。

坪井さんの仕事は新卒採用のサポート業務。高校訪問や職場訪問のほか、費用の集計や社宅の手続き、福利厚生関係の連絡等。

一方、平日は就業後に週の半分以上をボウリングの練習とリーグ戦で戦い、土日にもボウリング三昧という女子ボウラーの顔も持つ坪井さんだが、「仕事を終え、試合に向かう私を大園社長も応援してくださり、いつもお菓子の差し入れと共に



(左から) 大園社長と坪井さん

(小澤 裕)